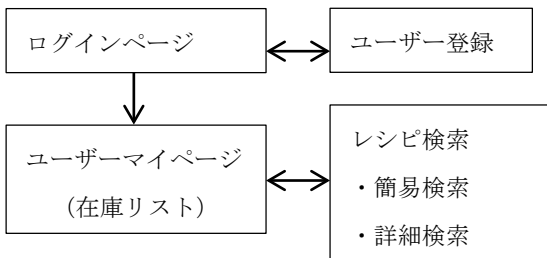


1.目的

本研究では、冷蔵庫内の食材を登録することで買い物中でもスマートフォンで確認することが出来る Web アプリケーションの製作をした。主な機能としては、冷蔵庫内の食材を表示する「在庫リスト」、在庫リストの食材を使用して作ることが出来る料理レシピを検索する「レシピ検索」を製作した。「レシピ検索」は、在庫リストの食材を複数選択して検索する「簡易検索」とレシピを選択し、そのレシピの材料の量を在庫リストと比べる「詳細検索」がある。

2.システムの概要

本システムはスマートフォンを利用することを前提に製作したシステムである。全ての機能はログインしているユーザーのみ使用できるようになっているためユーザー登録が必要になる。システムは下記の構成になっている。



ユーザー登録が完了し、ログインすると在庫リストに移動する。このページがユーザーのマイページとなる。ここから、食材を登録し、在庫リストに追加していく。登録した食材を使用して、検索を行う。

3.在庫リスト

本研究では、在庫リストの製作が主な機能の1つとなっている。冷蔵庫の食材をあらかじめ登録しておく、買い物中に見ながら冷蔵庫に無い食材を知ることが出来る。在庫リストの主な機能は、食材の登録、買う物をリストアップしておく買い物リスト、間違っで登録してしまった場合の編集と削除がある。下記画面が在庫リストの画面となる。

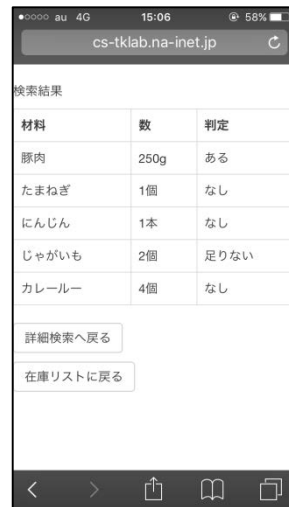


4.レシピ検索

レシピ検索が、もう1つの主な機能となっている。レシピ検索は在庫リストの下にボタンがあり、タップすることで検索ページに移動する。下記画面はレシピ検索の画面である。



簡易検索は、在庫リストにある食材を複数選択して検索し、選択した食材を使っているレシピを表示する。詳細検索は、レシピを1つ選択して、選択したレシピと同じ材料の量を在庫リストと比べる検索となっている。下記画面が詳細検索の結果画面となる。



在庫リストに食材がない時は「なし」となり、食材が在庫リストにあり、量がレシピより多い場合は、「ある」となり、量が足りない時は「足りない」と表示される。

5.感想・課題

今回は「冷蔵庫の食材管理とレシピ検索が可能な Web アプリケーション」の製作を行った。そして、研究期間内に目標としていた機能を一通り搭載することが出来た。しかし、幸谷研究室の3年生に使用してもらった時に、課題として在庫リストの複数削除の意見を貰った。時間が無かったため修正することが出来なかったが、修正が出来れば、もっと良い WEB アプリケーションになるのではないかと考えた。